

タイ・バンコクレッドライン AFC システム受注

2017年7月10日

日本信号株式会社

日本信号は、住友商事株式会社よりタイ国鉄のタイ・バンコクレッドライン AFC システムを受注いたしました。

近年、タイでは自動車の利用増加による道路渋滞や大気汚染が深刻な問題になっていることから、低炭素かつ大規模輸送を実現する交通インフラの構築が求められています。

そのような中、バンコクレッドラインプロジェクトは、タイ政府が進める大規模事業計画の一つで、バンコク市中心部の Bang Sue (バンスー) 駅を起点とし、北に 26.4 キロメートル、西へ 14.6 キロメートル延びる、11 駅、全線高架の鉄道路線を建設する計画です。北線建設は日本政府からタイ政府へ供与される円借款、西線建設はタイ政府自己資金にて建設されます。2020 年完成予定で、将来の延伸も見込まれています。

当社は、本プロジェクトにおいて北線、西線両方の駅における自動券売機、自動出改札機、窓口処理機から駅サーバー、中央サーバーまで全ての AFC システムを一括して納入いたします。

日本信号は、「安全と信頼」の技術を活かし、バンコクの快適な街づくりと持続的な発展に貢献してまいります。



バンコクレッドライン建設現場の様子



導入機器のイメージ写真

※チェンナイメトロの自動出改札機

以上

問い合わせ先

総務部 〒100-6513 東京都千代田区丸の内 1-5-1 新丸の内ビルディング 13 階

Tel 03-3217-7200 Fax 03-3217-7300 E-Mail info@signal.co.jp